

# 令和7年1月 新春記者会見

と き 令和7年1月9日（木）  
午前10時30分から  
ところ 市役所 201、202、203 会議室

## 会見次第

- 1 市長あいさつ
- 2 年頭所信
- 3 質疑
- 4 その他

犬 山 市

# 市長公約事業の取組状況

## 2023～2024における主な取り組み

問合せ 企画広報課（Tel.44-0311）



「ずっとずっと住み続けたい持続可能な犬山づくり」を実現するため、2023年から犬山市が取り組んできた事業の状況を公表します。

| 子育てで未来への投資                     |    |                                                              |
|--------------------------------|----|--------------------------------------------------------------|
| 指針                             |    | 主な取り組み                                                       |
| ●小中学校の給食費の無償化の拡充               | 拡充 | 第3子以降の子、小学6年生、中学3年生、小学1年生と順次、無償化の対象を拡大。                      |
| ●不妊治療費助成の推進                    | 継続 | 不妊治療（保険適用分）にかかる費用の一部を助成。                                     |
| ●妊婦から中学校卒業までの子育て支援を3人目から2人目へ拡大 | 継続 | 10のメニューの多子多胎世帯子育て支援事業を継続。引き続き拡充を検討。                          |
| ●移住・定住に向けたワンストップ型総合窓口の設置       | 新規 | ワンストップ型の移住定住相談窓口を設置。オンラインでの事前予約にも対応。                         |
| ●屋内型キッズスペースの整備と家庭訪問型子育て支援の導入   | 新規 | 屋内型キッズスペース整備地をヨシヅヤ犬山店に決定し、令和8年オープンに向け準備中。妊娠後期の妊婦がいる全家庭の訪問開始。 |

| 教育で子どもの成長支援               |    |                                                               |
|---------------------------|----|---------------------------------------------------------------|
| 指針                        |    | 主な取り組み                                                        |
| ●子どもの学力と体力向上のための犬山独自の取り組み | 継続 | 少人数学級、少人数・TT授業のため市独自に非常勤講師などを任用。                              |
| ●養護教諭の複数配置で、不登校やいじめに対応    | 継続 | 市独自で、養護教諭免許をもつ特別支援教育支援員を市内の全中学4校と1つの小学校に配置。                   |
| ●持続可能な部活動の支援              | 新規 | 部活動地域移行検討委員会を設置し、休日の部活動について今後の方向の議論を開始。                       |
| ●ヤングケアラーの調査と対応            | 新規 | 実態把握のため、市内全ての小中高生を対象にアンケート調査を実施。ヤングケアラーの理解・発見・支援を目的とした講演会を開催。 |
| ●タブレット導入の検証と効果的な活用        | 継続 | 調べ学習、発表、観察などタブレット端末利用を前提とした授業・学びの実施。                          |

| みんなで支えあう高齢者と福祉                         |    |                                                                  |
|----------------------------------------|----|------------------------------------------------------------------|
| 指針                                     |    | 主な取り組み                                                           |
| ●認知症診断の無償化と認知症サポーターの参画の推進              | 継続 | 認知症サポーターを中心に認知症の方やその家族を支えるチームオレンジを市内2地区で設置。                      |
| ●コミュニティバスとデマンド交通のハイブリッドで交通弱者支援         | 新規 | 令和6年2月策定の「犬山市地域公共交通計画」で、デマンド交通に関して調査・研究する方針を表明。                  |
| ●歯と目の健康寿命を延ばし、元気な高齢者づくり                | 新規 | 令和5年度よりオーラルフレイル健診、アイフレイル眼科健診の実施、フレイルチェック票などフレイル対策事業を開始。          |
| ●手話言語・障がい者・外国人コミュニケーション条例の制定           | 新規 | 令和6年4月に犬山市手話言語の普及及び障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利用促進に関する条例を施行。           |
| ●多様性社会を認めあう犬山づくり（重層的支援・パートナーシップ・多文化共生） | 新規 | 令和6年4月にパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度開始。県内初、住民票の続柄表記「夫（未届）」、「妻（未届）」選択可能に。 |

| 犬山の潜在力と可能性を活かしてまちづくりにつなぐ         |    |                                                          |
|----------------------------------|----|----------------------------------------------------------|
| 指針                               |    | 主な取り組み                                                   |
| ●働く場所を創出するエリアの拡大と、沿道のにぎわいによる活性化  | 拡充 | 地域振興のための工場、研究所の立地を推進するエリアの拡大及び沿道での飲食店等によるにぎわいの創出。        |
| ●駅と地域をつなぐ新しいまちづくり（新たな市街地形成と住宅立地） | 新規 | 道の駅構想を白紙とし、新たなまちづくりとして、五郎丸東一丁目地区での土地所有者を主体とした市街化区域編入を推進。 |

|                                     |    |                                                              |
|-------------------------------------|----|--------------------------------------------------------------|
| ●歴史と文化を活かしたまちづくり「来る人が楽しみ 住む人も喜ぶまちへ」 | 新規 | 令和5年度に市内文化財関係団体の間の新たな連携関係を作る場として「犬山歴史文化ぶらっとフォーム」の取り組みを開始。    |
| ●木曽川をはじめ地域の河川空間の活用                  | 新規 | 「犬山市かわまちづくり計画」の作成着手。地域の方との意見交換とお試し事業の実施の場として「河畔deカタリーヴァ」を開催。 |
| ●犬山の農業を守り、さらなる農産物のブランド化             | 新規 | 桃、二の宮みかん、自然薯などの特産品栽培の維持・拡大や犬山産農産物のブランド化に向けた取り組みに対する補助制度創設。   |

| みんなに寄り添う市役所                 |    |                                                                 |
|-----------------------------|----|-----------------------------------------------------------------|
| 指針                          |    | 主な取り組み                                                          |
| ●（仮称）なんでも対応課の新設と皆さんへの返答への徹底 | 新規 | 市ホームページからの記名での市への問い合わせ・意見へは全て返信を実施。なんでも対応本部の設置を検討中。             |
| ●市長と皆さんとの車座トークの開催           | 新規 | 毎年1つのテーマ(令和5年度：健康、令和6年度：子育て)をもとに、市長が進行役を務める車座トーク(タウンミーティング)を開催。 |
| ●犬山からの転出者へ、情報発信でつなぐ犬山応援団づくり | 新規 | 市民であった縁を大切に、いつまでも犬山への愛着を大切にもらうため市外転出者限定の会員制度「ずっといぬやま応援団」創設。     |
| ●笑顔で働く市役所づくり                | 拡充 | 市職員を対象とした「人材育成基本方針」見直し着手。                                       |
| ●公共施設マネジメントの推進              | 継続 | 犬山市公共施設マネジメント基本計画により統合・廃止した施設の跡地の売却。                            |

| 文化、スポーツ、市民活動でまちと人の活力につむぐ             |    |                                                                   |
|--------------------------------------|----|-------------------------------------------------------------------|
| 指針                                   |    | 主な取り組み                                                            |
| ●展示スペースの拡大による文化力の向上                  | 新規 | 南部公民館など公共施設だけでなく、民間施設での、市民の文化芸術作品の展示スペース確保。                       |
| ●犬山市制70周年に向けた犬山の文化の振興                | 拡充 | 創立70周年を迎えた犬山市文化協会の活動支援と、市民文化会館自主事業を5年ぶりに開催。                       |
| ●木曽川や里山など自然文化に触れる学び場づくり              | 新規 | サントリーホールディングス株式会社との市有林での「サントリー天然水の森 あいち犬山」の森づくり活動に関する協定を締結。       |
| ●スポーツコミッションと犬山市総合スポーツクラブでスポーツとまちの活性化 | 新規 | スポーツコミッションでバスケットボール3X3プロチームの活動支援や、少年野球大会、トレイルランニングの大会を誘致。         |
| ●市民協働で皆さんと行政の役割分担                    | 継続 | 協働プラザを中核とした「地域活動の担い手育成」、「地域資源バンク運用」、「アウトリーチ活動(地域に出向いた支援)」を重点的に実施。 |

| 命と暮らしを守る安心安全なまちづくり          |    |                                              |
|-----------------------------|----|----------------------------------------------|
| 指針                          |    | 主な取り組み                                       |
| ●子どもや皆さんを守るための通学路と生活道路の安全対策 | 継続 | 交通安全施設設置要望、市内各小中学校からPTA要望を受け、啓発看板等を設置。       |
| ●都市基盤整備で暮らしやすい地域づくり         | 新規 | 都市計画道路蟬屋長塚線の事業着手。                            |
| ●ペット同伴避難所の開設                | 新規 | 令和4年12月よりペットと同室避難が可能な避難所の運用を開始し、年に一度開設訓練を実施。 |
| ●防犯灯と防犯カメラの設置で安心安全の確保       | 拡充 | 防犯カメラを新設（令和5年度8台、令和6年度7台）。                   |
| ●災害に強い犬山づくりと消防救急、医療体制の強化    | 新規 | 日本赤十字社犬山市地区と市内宿泊施設5か所との間で、火災被害者支援のための協定締結。   |

### ～その他 ずっと住み続けたいまちの実現のため取り組んだ **新**しい取り組み～

|                                                 |                                                                 |
|-------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| ✓ <b>県内初</b> 事業者協力型の定時定路線公共ライドシェア運行。            | ▶ 岐阜バス「明治村線」の朝夜の減便に対する代替手段として、株式会社トイファクトリーからの車両貸与のもと12月2日運行開始。  |
| ✓ <b>県内初</b> 現地・着地型のふるさと応援納税開始。                 | ▶ 令和5年11月に、寄附のその場で電子クーポンが発行される宿泊施設、レジャー施設などでの現地決済型のふるさと応援納税を導入。 |
| ✓ <b>県内初</b> 市街化調整区域内における地域コミュニティの維持に向けた商業施設の立地 | ▶ 市街化調整区域内でスーパーやドラッグストア等の商業施設の単独立地を可能とする地区計画のメニューを追加。           |